

小中一貫教育目標『志を持ち たくましく生きる人』
学校教育目標『夢に向かい 心豊かに 自ら学ぶ』

沼津市立愛鷹中学校

鷹 根



学校だより NO. 13

令和4年1月13日

◆ 3学期のスタート

49日間の3学期がスタートしました。1月は17日、2月は18日、3月は14日となっています。1・2学期と比べ、授業日数が大変短く、終わってみると「あっという間の3学期だった」ときっと感じるようになると思います。日々を大切に、一人一人の生徒が希望を持って次年度を迎えることができるように、良いしめくくりの学期になることを願っています。

1月6日(木)の始業式では、各学年の代表生徒に、新年の抱負を述べてもらいました。

1年生代表生徒は、「これから変えていきたいこと」について話をしてくれました。責任を持って行動すること・けじめがあり自ら動ける人になりたいという目標、明るく元気で積極的に活動に取り組むことができる1年生の持ち味・強みを生かし、2年生に向け成長できる3学期にみんなで頑張りたいという強い意気込みを感じました。

2年生代表生徒は、学習・礼儀・リーダーとしてのあり方の三点について話をしてくれました。3年生に向けて、目指す姿の理想像を明確にしていました。高校進学を見据えた「3年生ゼロ学期」の充実に取り組んでいく決意を感じました。

3年生代表生徒は、高校に行ってから、そしてその後「社会」に出てから通用する3学期・義務教育最後の学期にするという覚悟を語ってくれました。9年間、ともに笑い、泣き、言葉にならないたくさんの感情を共有してきた仲間との思い出を、より深く確かなものにして、3月17日の卒業を迎えて欲しいと思います。

式辞の中で、『厳冬』という詩を紹介し、樹木をという言葉を自分や自分たちに置き換えて成長をイメージすることを全校生徒に投げかけました。新型コロナウイルスの急激な感染拡大が進んでいる最中ですが、感染対策を講じながら状況に動揺せず、その時に取れる最良の選択をして着実に進んでほしいと考えています。

保護者・地域の皆様には、第6波の影響を受け、急な教育計画の変更をお願いすることになるかもしれませんが、その節はご迷惑をおかけします。熟考の上、生徒を第一に考えた提案をしていきたいと思っています。わかり次第お伝えしたいと考えていますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

～ 厳冬 ～

樹木が余分なものを捨てる季節
樹木が孤独に輝く季節
樹木が黙って根を張る季節
そして1年の中で
樹木が最も充実する季節

1年生 職業講話

1月12日(火)、1年生のキャリア教育「職業講話」を行いました。今回は、ウェルビーイングふれあい様・アスルクラスポーツクラブ様・駿東伊豆消防本部様にご来校いただきました。生徒は、職業観・仕事を通しての願い・具体的な業務などをじっくりと聴き、将来に向けての自分探しの材料にしていました。



◆ 3年生 高校入試面接試験練習

来週の1月19日(水)・20日(木)・21日(金)の3日間、3年生が高校入試面接試験に向けた練習に取り組みます。3年部以外の教員が面接官を担当し、本番を想定した模擬面接となります。3年生への指導を全校体制で行い、応援していきたいと思っています。



◆ コンクールの表彰

○静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト東部地区大会

・木管七重奏『6つのフランドル舞曲』銀賞 ・金管八重奏『イングランド舞曲集』銀賞